

7月5日からの大雨に関する情報（第14報）

1 配備体制（7月8日09時00分現在）

県	災害警戒本部設置：7月5日 12時39分 災害対策本部設置：7月5日 15時30分
<u>7</u> 市町村（ <u>5</u> 市 <u>1</u> 町 <u>1</u> 村）	災害対策本部設置： <u>4</u> 団体（ <u>2</u> 市 <u>1</u> 町 <u>1</u> 村） 災害警戒本部設置： <u>1</u> 団体（ <u>1</u> 市） その他の体制設置： <u>2</u> 団体（ <u>2</u> 市）

2 主な被害の状況（7月8日09時00分現在）

区分	件数	内訳
人的被害	<u>36</u> 件	死者：12名（朝倉市10、東峰村2） 負傷：重傷：2名（東峰村）、軽傷： <u>3</u> 名（久留米市） 程度不明：5名（朝倉市） 行方不明： <u>14</u> 名（朝倉市 <u>11</u> 、東峰村3）
家屋被害	<u>227</u> 件	○住家 全壊：7件（朝倉市1、東峰村5、添田町1） 半壊：7件（東峰村6、添田町1） 一部損壊： <u>25</u> 件（北九州市 <u>10</u> 、朝倉市2、東峰村13） 床上： <u>32</u> 件（北九州市 <u>1</u> 、久留米市1、嘉麻市1、朝倉市 <u>15</u> 、 芦屋町2、水巻町1、東峰村 <u>8</u> 、添田町3） 床下： <u>151</u> 件（北九州市 <u>30</u> 、柳川市6、八女市3、行橋市1、 中間市3、嘉麻市2、朝倉市 <u>26</u> 、芦屋町2、東峰村8、 添田町66、苅田町4） ○非住家 その他：5件（朝倉市1、東峰村1、添田町3）
道路被害	<u>93</u> 件	損壊： <u>20</u> 件（北九州市 <u>6</u> 、宗像市4、糸島市1、東峰村4、添田町5） 埋没：23件（中間市1、嘉麻市17、東峰村5） 冠水： <u>50</u> 件（中間市8、朝倉市 <u>41</u> ※、芦屋町1）
橋梁被害	<u>18</u> 件	橋流：3件（東峰村） 橋損： <u>15</u> 件（朝倉市 <u>9</u> ※、東峰村1、添田町5）
河川被害	<u>46</u> 件	溢水：2件（嘉麻市1、添田町1）、決壊：5件（添田町） 施設・設備損壊：9件（行橋市1、嘉麻市7、広川町1） 内水氾濫： <u>30</u> 件（朝倉市※）
土砂災害	<u>104</u> 件	がけ崩れ： <u>95</u> 件（北九州市 <u>90</u> 、宗像市1、糸島市2、 香春町1、苅田町1） <u>9</u> 件（朝倉市※）

3 避難状況（7月8日09時00分現在）

区分	人数	内訳
避難指示(緊急)	対象数 <u>44,252</u> 世帯 <u>104,746</u> 名	北九州市: <u>22,549</u> 世帯 <u>49,404</u> 名 朝倉市:21,256世帯54,412名 添田町:447世帯930名
	実避難者数 <u>511</u> 世帯 <u>995</u> 名	北九州市: <u>26</u> 世帯 <u>45</u> 名 朝倉市: <u>471</u> 世帯 <u>936</u> 名 添田町:14世帯14名
避難勧告	対象数 <u>15,959</u> 世帯 <u>31,681</u> 名	北九州市: <u>15,159</u> 世帯 <u>29,477</u> 名 東峰村:800世帯2,204名
	実避難者数 <u>328</u> 名	東峰村: <u>328</u> 名(世帯数確認中)
避難準備・高齢者等避難開始	対象者数 <u>2,956</u> 世帯 <u>6,282</u> 名	中間市:488世帯1,024名 添田町:2,468世帯5,258名
	実避難者数1世帯2名	中間市:1世帯2名
自主避難	なし	

4 孤立状況（7月8日09時00分現在）

区分	件数	内訳
朝倉市	<u>1</u> 件	<ul style="list-style-type: none"> ・志波小学校 60名⇒解消済み ・荒田地区 3世帯5人孤立⇒解消済み ・松末小学校 50人(自衛隊に災害出動要請済み)⇒解消済み ・キラク荘(老人ホーム)⇒解消済み ・杷木赤谷 40名⇒解消済み ・乙石 40名⇒解消済み ・佐田地区 90名⇒<u>解消済み</u> ・高木地区 54名⇒<u>解消済み</u> ・松末地区 2名⇒<u>解消済み</u> ・杷木地区 1名
東峰村	<u>1</u> 件	<ul style="list-style-type: none"> ・宝珠の郷(特別養護老人ホーム) 160名孤立(自衛隊において対応中)⇒解消済み ・鼓地区 125世帯364名⇒解消済み ・竹地区 33世帯84名⇒<u>解消済み</u> ・栗松地区 51世帯142名⇒<u>解消済み</u> ・岩屋地区 <u>13</u>世帯<u>28</u>名

5 各機関の対応状況（7月8日09時00分現在）

区分	内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策現地情報連絡員として職員を派遣（朝倉市4名、東峰村3名）。 ・避難所運営支援のため職員を派遣（東峰村10名）。 ・健康管理支援のため医師、保健師を派遣（朝倉市11名、東峰村2名）。 ・市長会、町村会と連携・協力し県内市町村職員派遣調整の上、朝倉市へ5市2町の職員を22名派遣。
内閣府	<ul style="list-style-type: none"> ・情報先遣チームとして、内閣府防災計5名で対応（県庁）。 ・政府調査団の派遣 ・政府現地連絡調整室（室長：大臣官房審議官）
消防	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急消防援助隊広島市指揮支援隊5名で対応（県庁）。 ・朝倉市は、地元消防と県内応援隊約200名、長崎県21隊67名が担当。 ・東峰村は、2県（山口県、広島県）95隊318名が担当。 ・ヘリで救出活動実施中。
福岡県警察本部	<ul style="list-style-type: none"> ・朝倉市、東峰村に約250名で機動隊を中心に捜索活動を行っている。 ・ヘリで救出活動実施中。
自衛隊	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊L07名で対応（県庁）。 ・連絡幹部及び偵察部隊により情報収集するとともに、人員1,600名、車両280両で活動。 ・特に被害の大きい朝倉市、東峰村について、砥石渡で道路啓開、また、安否確認を実施。 ・人命救助、給水活動、給食活動、入浴支援、物資輸送を実施。 ・ヘリで救出活動実施。
九州地方整備局	<ul style="list-style-type: none"> ・全面的に支援を実施。 ・ヘリで情報収集活動実施。
第七管区 海上保安本部	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘリ及び固定翼機で救出活動。 ・福岡、若松、有明海、航路障害物調査。
九州森林管理局	<ul style="list-style-type: none"> ・7月8日ヘリコプターによる山地災害調査を実施予定
九州地方知事会	長崎県（副幹事県）L02名で対応（県庁）
関西広域連合	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県L02名で対応（県庁）

※ アンダーライン（二重下線）は前回報からの変更箇所。

※ 本件は速報値ですので、変更することがあります。

※ なお、福岡県管理道路の規制情報につきましては、「福岡県道路情報 (<http://www.douro.pref.fukuoka.lg.jp/map.html>)」をご確認ください。

※ 朝倉市の情報（人的被害を除く。）は朝倉市ホームページの情報。

※ 北九州市の被害情報は現在確認中。